



通信

みんなをつなぐ情報誌

2025 年 8 月号 No. 358

編集・発行/いむた小児科

〒830-0037 久留米市諏訪野町 2284

☎ 0942-30-7611 fax 0942- 30-7612

CONTENTS

- ☆こどもの熱中症に注意
- ☆夏の肌トラブル／はしか／早起き朝食早寝
- ☆野外で遊ぼう(海辺のキャンプ場)
- ☆今月の診療予定／予防接種
- ホームページ: <https://www.imuta.com>

(8月のカレンダー)

日	月	火	水	木	金	土
					1 BCG	2
3 休	4	5 ★	6 ★	7 ★	8 BCG	9
10 休	11 休	12 ★	13	14 休	15 休	16 休
17 休	18	19 ★	20 ★	21 ★	22 BCG	23
24 31	25	26 ★	27 ★	28 ★	29 BCG	30 休

★印(予防接種・乳幼児健診)

8月の当番医

3日/長井小児科(天神)
 10日/福田こどもクリニック(宮の陣)
 11日/きむらアレルギー・こどもクリニック(野中)
 17日/はるこどもクリニック(新合川)
 24日/井上医院(柳原)
 31日/おおぶ小児科(諏訪野)

(夜間休日: 聖マリア病院)
 #8000 (小児救急医療電話相談)

当院は診療情報を取得・活用することにより、質の高い医療の提供に努めています。 正確な情報を取得・活用するため、マイナ保険証の利用にご協力をお願いいたします。

【医療情報取得加算】

初診・再診 1点

※再診は3か月に1回



今月のお知らせ

- ◆7～9月は夏季診療により、土曜日の診療は午前中で終了します。受診の際はご注意ください。
- ◆13日午後～17日まではお盆休みになります。
- ◆30日(土)は都合により休診いたします。
- ◆乳幼児健診は火・水・木曜と、土曜(8月は、9日、23日)に行います。ご希望の方は予約をお願いします。



予防接種・健診

二種混合ワクチンはジフテリア・破傷風の定期予防接種で、小学校高学年の11歳が対象です。

ジフテリアは、以前は年間8万人以上の患者のうち約10%が亡くなっていました。破傷風菌は土壌中に広く存在していて、かかった場合亡くなる割合がとても高いです。どちらも予防接種のおかげで近年は稀になりました。乳幼児期に三種や四種混合で接種し、より確実な免疫をつけるために2期として行います。久留米市からはがきが届いたら、忘れないうちに接種しましょう。



INFORMATION

いむた小児科

院長 伊牟田富佐恵

(小児科専門医認定医)

診療受付: 月曜～土曜

8:30～12:00、14:00～17:30
土曜 ～17:00

※予防接種のある日は

午後3時頃からの診療です。

休診日: 日曜・祝祭日



ー事前にご予約くださいー

☆予防接種

毎週、火・水・木・金
(14:00～15:00に実施)

☆乳幼児健診(個別)

毎週、火・水・木
土曜も月2回程行っています

他の日時もご相談ください。

いむたの熱中症に注意

地球温暖化が影響しているのか、近年は6月頃から熱中症の患者が発生しています。

特に子どもは大人と比べて体温調節が未熟です。そのため暑さに対する抵抗力が弱く、熱中症になりやすい特徴があります。遊び等に夢中になって、自分の体調の変化に気づくのが遅くなることも。周りの大人が子どもの異常に気をつけて、様子がおかしかったらすぐに対応しましょう。



日本救急医学会の「熱中症診療ガイドライン 2024」では、症状の程度によってI度～IV度に分けています。それぞれで対応の仕方も違うので、対処法を頭に入れておきましょう。

「I度の場合」

汗を大量にかく、めまい、立ちくらみ、生あくび、足がつる、筋肉痛など。涼しい所に寝かせて水分の補給をしましょう。

「II度の場合」

頭痛、嘔吐、倦怠感、力が入りにくい、集中力や判断力の低下など。I度の場合と同じく涼しいところで水分補給をしつつ、病院を受診して体に異常がないか確認してください。

「III度・IV度の場合」

III度は、体は熱いのに汗が出ていない、意識がないか朦朧としている、けいれんしているなど。IV度は深部体温が40度を超えていて意識がない状態です。肝臓や腎臓などに何らかの異常が出ている可能性があります。急いで救急車を呼んでください。

熱中症の予防対策

- ◆気温35度以上の日は極力外出しない。
- ◆外出時は帽子を使用して活動は短時間で済ませる。
- ◆汗をかく前からこまめに水分補給する。
- ◆室内では換気に気を付け、エアコンを積極的に使う。
- ◆乳児は厚着を避ける。
- ◆乳幼児の車内放置は厳禁。

